

2019年2月12日

No. 19-041

株式会社 伊予銀行

「いよエバーグリーン6次産業化応援ファンド」の第4号出資先が決定！

～6次産業化事業体への出資・経営支援を通じて地域の農林水産業の発展をサポート～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、株式会社宇和島海道様（愛媛県西予市、代表取締役社長 玉留 一様）に対して、「いよエバーグリーン6次産業化応援ファンド」第4号案件として100百万円を出資いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

このファンドは、農林漁業者の方が取り組む6次産業化事業体の組成・支援を目的として、政府出資のもと設立された株式会社農林漁業成長産業化支援機構（A-FIVE）と共に、2013年4月に組成し、これまでに株式会社佐田岬の鬼様（出資額75百万円）、ファンガーデン株式会社様（出資額68百万円）へ出資しております。株式会社宇和島海道様へも2016年7月に150百万円出資しており、今回追加出資したものです。

今後とも、6次産業化事業体への出資・経営支援を通じ、地域の農林水産業の付加価値向上による地域活性化及び雇用創出に取り組んでまいります。

記

「いよエバーグリーン6次産業化応援ファンド」第4号出資先

| 項目 | 内容 |
|------|---|
| 出資先名 | 株式会社宇和島海道 |
| 所在地 | 愛媛県西予市明浜町渡江26番地6 |
| 出資日 | 2019年2月12日 |
| 出資額 | 100百万円（増資額200百万円の50%） |
| 事業内容 | 養殖魚の冷凍・加工販売事業 |
| 出資形態 | 普通株式引受 |
| 資金使途 | 冷凍倉庫建設資金 |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・当社は、養殖魚の生産を手掛ける株式会社ダイニチ様（1次産業者）と養殖魚の冷凍加工品の製造業者である株式会社オンスイ様及び総合商社の三井物産株式会社様（共に2次・3次産業者）との共同出資によって設立した会社（6次産業化事業体）です。 ・ブリ等の養殖魚の保存性を飛躍的に高める先進的な技術を施すことによって養殖魚の長期冷凍保存を可能とし、年間を通して養殖魚の冷凍製品を提供しています。 ・また、鮮魚の加工製造にも取り組んでおり、養殖魚加工製品に対する様々な要求に対応することによって、愛媛の養殖魚の市場拡大に貢献しています。 |
| 出資理由 | 冷凍倉庫の設置により国内外からの増加する需要に対して柔軟に対応することが可能になり、愛媛県産養殖魚の新たな販路の獲得を目指す取組みであることから、地域活性化に繋がる6次産業化の先進的な事例としてファンド出資を決定したものです。 |

以上